

4章 比例と反比例

1. 関数

(1) 関数

(例) 長さ 10 m のテープから x m 使ったときの残りの長さ y m.

$$y = 10 - x.$$

x	0	1	2	3	...	9	10
y	10	9	8	7	...	1	0

x の値が決まると、 y の値がただ1つ決まるとき。
↓

y は x の関数である。

Ex. (1) 1辺の長さ x cm の正方形の面積 y cm² ○

(2) 周囲の長さ x cm の長方形の面積 y cm² X

(例). 周 10 cm.



4 cm² 6 cm²

> 変数と変域

$$\textcircled{y} = \textcircled{10} - \textcircled{x}$$

変数 (いろいろな値をとる文字).

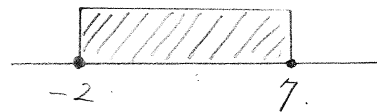
定数 (変わらない数).

・ 変域 ... 変数にとる値の範囲

・ x の変域 ... 0 以上 10 以下. $0 \leq x \leq 10$

(例) ① 変数 x の変域は -2 以上 7 以下.

$$-2 \leq x \leq 7.$$



教科書

② 変数 y の変域は -8 より大きく 1 未満
(より小さい).

$$-8 < y < 1.$$



③ 変数 a の変域は -1 以上 5 未満.
(より小さい).

$$-1 \leq a < 5.$$

